

# よんでみたいな！

ねんせい  
3・4年生



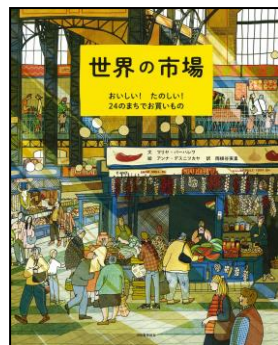
『ふしぎなメリーゴーラウンド』

リーザ＝マリー・ブルーム 作 はたさわ ゆうこ 訳  
こやま こいこ 絵 徳間書店

しながわくりつとしょかん  
品川区立図書館

せかい いちば  
『世界の市場』

マリヤ・バーハレワ 文 アンナ・デスニツカヤ 絵  
岡根谷 実里 訳 河出書房新社



ほんの150年くらい前まで、唯一  
食料を買うことのできる場所だった  
市場。人々の交流の場としての意味も  
持ち、現代まで続いているものも多くあ  
ります。

活気にあふれたイラストからは、その  
地域でのくらしの息遣いが伝わってき  
ます。各地の個性豊かな市場を旅してみ  
ましょう。

はるなつあきふゆ  
『クーちゃんとぎんがみちゃん ふたりの春夏秋冬』

きたがわ かな さく くらはし れい 絵  
北川 佳奈 作 くらはし れい 絵  
岩崎書店

カカオの町にくらしている板チョコ  
レートのクーちゃんと、ぎんがみち  
ゃんはおしゃれ、ぎんがみ  
ゃんは音楽と、好きなものも、性格もち  
がいますが、ふたりはとてもなかよし。

これは、そんなふたりの春夏秋冬それ  
ぞれの、たのしい毎日のおはなしです。



## 『はっこう (発酵) ……地球は微生物でいっぱい』

おがわ ちきゅう びせいぶつ  
小川 忠博 写真・文 横山 和成 監修

あすなる書房

私<sup>わたし</sup>たちと微生物<sup>びせいぶつ</sup>はとても大きな関わり<sup>おお かんわり</sup>を持っています。発酵<sup>はっこう</sup>とは、果物<sup>くだもの</sup>からお酒<sup>さけ</sup>をつくったり、小麦<sup>こむぎ</sup>からパンをつくったりなど、人間<sup>にんげん</sup>に役<sup>やく</sup>だつ微生物<sup>びせいぶつ</sup>のはたらきのことです。

大きく、迫力<sup>はくりよく</sup>ある写真<sup>しゃしん</sup>で、小さな微生物<sup>びせいぶつ</sup>の世界<sup>せかい</sup>をのぞいてみましょう！



## 『ブラックホールって なんだろう？』

みねしげ しん ぶん くらべ きょうこ え  
嶺重 慎 文 倉部 今日子 絵  
福音館書店



ブラックホールは、まわりにあるものを、なんでもすいこみます。強い重力<sup>つよ じゅうりょく</sup>がはたらいいて、光<sup>ひかり</sup>さえもひっぱるのです。そんなブラックホールは、どのように生まれたのでしょうか。しくみや、意外<sup>いがい</sup>な役割<sup>やくわり</sup>も紹介<sup>しょうかい</sup>します。

ブラックホールの不思議<sup>ふしぎ</sup>な魅力<sup>みりょく</sup>に、きつとひきこまれるでしょう。

## 『ふしぎなメリーゴーラウンド』

りーざ=まりー・ブルーム 作 はたさわ ゆうこ 訳  
こやま こいこ 絵 徳間書店

移動遊園地<sup>いどうゆうえんち</sup>の小さなメリーゴーラウンド<sup>ちい</sup>は、子どもたちに大人気<sup>だいじんき</sup>。

実は、座席<sup>ざせき</sup>の木彫り<sup>きぼり</sup>の動物<sup>どうぶつ</sup>たちは、夜の30分<sup>よる 30 ぶん</sup>の間<sup>あいだ</sup>だけ、エサ<sup>えさ</sup>を食べておしゃべり<sup>しゃべり</sup>ができるのです。

けれども、新しくメリーゴーラウンド<sup>あた</sup>の持ち主<sup>もちぬし</sup>となったのは、ケチ<sup>けち</sup>でお金儲<sup>かねもう</sup>けのことばかり<sup>か</sup>を考<sup>かんが</sup>える夫婦<sup>ふうふ</sup>で…。



## 『父さんのゾウ』

ピーター・カーナバス 作 みま しょうこ 訳  
ぶんけんしゅつぱん 文研出版

オリーブはだれかが悲<sup>かな</sup>しんでいるとき、その人<sup>ひと</sup>に、はい色<sup>いろ</sup>の動物<sup>どうぶつ</sup>がついてるように見える。ママが亡<sup>な</sup>くなってから父<sup>とう</sup>さんにはいつもはい色<sup>いろ</sup>のゾウがつきまとっているようだった。オリーブは、はい色<sup>いろ</sup>のゾウを追い払<sup>お</sup>おうと、おじいちゃんといっしょに計<sup>けい</sup>画<sup>かく</sup>を立てて…。



## 『ハッピー・クローバー!』

たかだ ゆきこ さく 高田 由紀子 作 ゆうこ えい 絵  
あかね書房



あおばの家の近くに、同じ小4の風花ちゃんが引っ越してきました。あおばは、風花ちゃんのお姉さんの実里ちゃんに、ダウン症という障がいがあると知ってとまどいましたが、実里ちゃんの明るさにひかれ、すぐに仲良くなります。でも、風花ちゃんの思いは複雑そう...

## 『ライラックどおりのおひるごはん』

フェリシタ・サラ さく いしづ ちひろ 訳  
BL出版



ライラックどおり10ばんちのたてものからはきょうもいいにおい。スペインのスープ「サルモレホ」、南インドのカレー「ココナツ・ダール」など、いろいろな国の料理をつくっています。さあ、料理はできたかな? みんなでにわにあつまって、にぎやかなおひるごはんのはじまりです。

## 『戦争をやめた人たち …1914年のクリスマス休戦…』

すずき まもる ぶん えい 絵  
あすなる書房

1914年12月24日の夜、第一次世界大戦の最中のドイツ軍のざんごうから「きよし このよる」の歌声が聞こえてきた。敵のイギリス兵も歌い、両方のざんごうからクリスマスの歌が流れた。翌日、銃を置いて出てきたドイツ兵にイギリス兵がこたえて、握手がかわされる…。



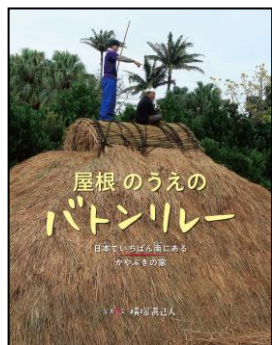
## 『バスが来ましたよ』

ゆみむら きき ぶん まつもと はるの えい 絵  
アリス館

病気で目が見えなくなったわたしがひとりでバスにのって通勤をはじめました。バスののりおりは不安でいっぱい。そんなある朝、「バスが来ましたよ」と声をかけられます。そのやさしい声掛けはリレーのように受け継がれていって…。ほんとうにあったおはなしです。



『屋根のうえのバトンリレー 日本でいちばん南にある  
かやぶきの家』



横塚 眞己人 写真と文

ほるぷ出版

ここは沖縄県西表島・祖納集落。県の有形文化財に指定されている、県内で1番古いかやぶき屋根の住宅があります。屋根は6～10年に1度修繕作業が行われ、先代から受けついできた知識や技術を次世代に伝えていきます。その貴重な修繕の様子をダイナミックな写真で紹介합니다。

『わたしとあなたのものがたり』

アドリア・シオドア 文 エリン・K・ロビンソン 絵

さくま ゆみこ 訳 光村教育図書

クラスには、茶色いはだの子どもは、ひとりしかいなかった。それがわたし。どれい制について勉強したときは、消えてしまいたいとおもったわ。

だけど、同じ思いをするむすめのあなたには伝えておきたい。あなたは勇気やたくましさ、知性を持っていることを。のぞめばなんにでもなれることを。



このリストは、2022年に出版された中から3・4年生のみなさんにおすすめの本を掲載しています。

しながわとしまかん 品川図書館	きたしながわ 北品川2-3-2-3	TEL 3471-4667 FAX 3740-4014
ふたばとしまかん 二葉図書館	ふたば 二葉1-4-2-5	TEL 3782-2036 FAX 3782-9430
えぼらとしまかん 荏原図書館	なかのぶ 中延1-9-1-5	TEL 3784-2557 FAX 3784-8951
みなみおおいとしまかん 南大井図書館	みなみおおい 南大井3-7-1-3	TEL 3761-6780 FAX 3768-7976
げんじまえとしまかん 源氏前図書館	なかのぶ 中延4-1-4-1-7	TEL 3781-6273 FAX 5702-4190
ゆたか図書館	ゆたかちよう 豊町1-1-7-7	TEL 3785-6677 FAX 5702-4035
おおいとしまかん 大井図書館	おおい 大井5-1-9-1-4	TEL 3777-7151 FAX 3777-4970
ごたんだとしまかん 五反田図書館	にしごたんだ 西五反田6-5-1	TEL 3492-2131 FAX 3492-4995
おおさきとしまかん 大崎図書館	きたしながわ 北品川5-2-1	TEL 3440-5600 FAX 3440-5604
おおさきとしまかんぶんかん 大崎図書館分館	おおさき 大崎3-1-2-2-2	TEL 3491-3430 FAX 3491-3291
やしおとしまかん 八潮図書館	やしお 八潮5-1-0-2-7	TEL 3799-1414 FAX 3790-3442
おおさきききにしぐち 大崎駅西口 図書取次施設 (おおさきこども図書室)	おおさき 大崎2-1-1-1 大崎ウィズシティテラス2階	TEL 5487-6551 FAX 5487-6588

休館(所)白、開館(所)時間などは、各図書館・取次施設におたずねください。

このリストの書影は、各出版社の許諾を得て使用しています。